

一地域のたすけ愛（助け合い）・ささえ愛（支え合い）にみんなの力を一

生活支援体制整備事業

問 高齢介護課 ☎ 6720

高齢化が進み、1人暮らしや高齢者のみの世帯が増えると、ごみ出しや雪かき、電球の交換、買い物など、暮らしの中でちょっとした困り事が増えてきます。

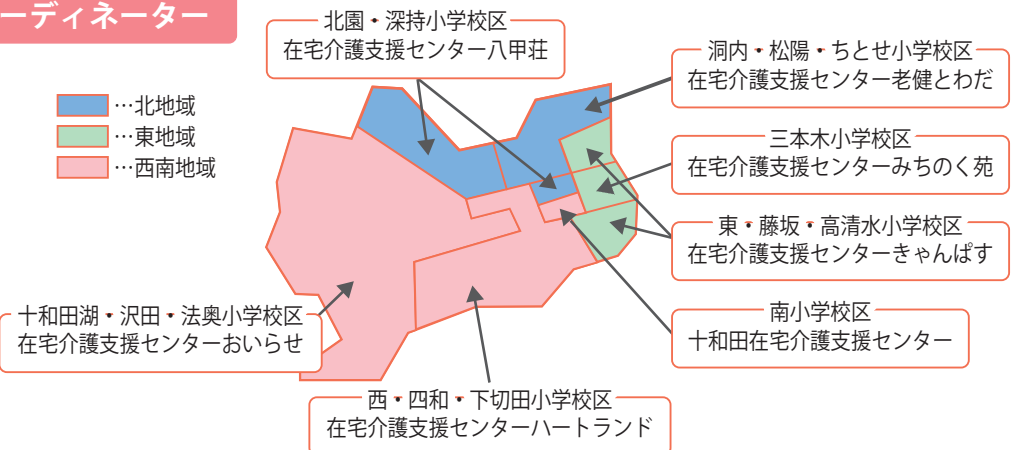
介護や医療が専門的なサービスを必要とするのに対し、暮らしの困り事は住民同士の支え合いで解決できることがたくさんあります。住み慣れたまちで元気に長く暮らしていくために、個人はもちろん、町内会や地域のサロン、ボランティア、商店、民間事業所など、みんなで支え合いの輪を広げていきましょう。

市では、社会福祉協議会、地域包括支援センター、在宅介護支援センターやその他関係機関と連携・協力をしながら、小学校区ごとに「生活支援コーディネーター」を配置し、地域の皆さんと一緒にみんなが生活しやすい地域づくりを考え、高齢者の生活を支援する体制の整備を進めています。

あなたのまちの生活支援コーディネーター

担当地区における、町内会単位の助け合いや地域づくり活動に対し、企画・調整・支援を行っています。また、生活支援に関する困り事に対し、住民、ボランティア、社会福祉法人、民間企業などと共に新たな支え合いのシステム構築をしています。

…北地域
…東地域
…西南地域



生活支援コーディネーターの取り組みを紹介します

社会資源の把握

サロンなどの地域の居場所、生活支援の有償サービス、NPOやボランティアなどの地域の社会資源を把握し、それらを「見える化」した生活支援サービス情報誌「ぐれっと！」を発行しています。

※「ぐれっと！」は、高齢介護課や十和田市社会福祉協議会などで配布しています。部数に限りがありますのでご了承ください。

生活支援サービス情報誌「ぐれっと！」を発行



生活支援のニーズの把握・共有

高齢者の困り事やその理由をアンケートや聞き取り調査のほか、住民座談会「のべる会」の開催などにより把握・分析し、これからの住民主体による「助け合い」「支え合い」について住民や関係機関と一緒に考えます。



住民座談会「のべる会」

担い手の育成・発掘

地域づくりフォーラムや「のべる会」などで「住民主体の支え合いづくり」の重要性を伝え、地域の困り事に対する担い手を養成します。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響でフォーラムは開催できませんでしたが、シニア世代の社会参加を応援するDVD「シニア世代 地域デビューのススメ」を制作しました。このDVDでは、社会参加することで得られる健康面などへの効果や実際に活動している方々の活動の様子などを紹介しています。

希望する施設などに配布・貸し出しを行っていますので、市民の皆さんが集まる場などでぜひご活用ください。

(DVDに関するお問い合わせ 十和田市社会福祉協議会 ☎ 2992)



DVD収録内容一部抜粋